

# 危険物新聞

第 5 3 0 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 松 村 光 惟  
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5 - 7

四つ橋ビル

TEL (531) 9 7 1 7 - 5 9 1 0

定価 1部 60円

## 春の全国火災予防運動

3月1日から3月7日まで一週間

今年も、春の火災予防運動が3月1日から3月7日までの一週間、全国で一斉に行なわれる。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的とし、特に「後期5ヶ年における住宅防火対策のあり方」(平成8年住宅防火対策推進協議会決定)に基づき、住宅火災による高齢者の死者を大幅に減少させることを目指している。

### 重点目標

- ① 住宅防火対策の推進
- ② 地域における防火安全体制の充実
- ③ 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- ④ 林野火災予防対策の徹底
- ⑤ 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

## 12月の試験結果

甲種 35.5%、乙 4 44.2%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成9年度第3回危険物取扱者試験を12月14日、大阪府立大学で実施したが、その結果が1月9日に発表された。

試験区分別の合格率は次のとおりである。

### 平成9年度 第3回危険物取扱者試験結果

| 区 分 | 受験者数  | 合格者数  | 合格率(%) |
|-----|-------|-------|--------|
| 甲 種 | 313   | 111   | 35.5   |
| 乙 1 | 73    | 58    | 79.5   |
| 乙 2 | 102   | 71    | 69.6   |
| 乙 3 | 93    | 63    | 67.7   |
| 乙 4 | 2,865 | 1,265 | 44.2   |
| 乙 5 | 72    | 55    | 76.4   |
| 乙 6 | 111   | 68    | 61.3   |
| 丙 種 | 919   | 669   | 72.8   |

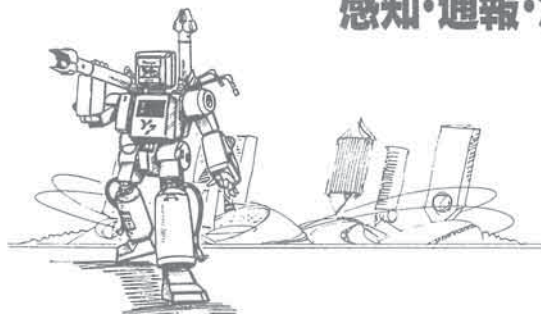
全国火災予防運動・統一標語

# つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火



防火による快適環境づくりの  
キーワードは「AMATO ROTEC」です。

防火設備は、さまざまな防火機器や  
システムによる安全の構築です。  
総合防火システム「AMATO ROTEC」は  
「感じる・知らせる・消す」の3つを  
安全確保の「1」にしています。  
目的のついた防火機器の研究開発を、AMATO  
ROTEC(S)が率先して行っています。



感じる 知らせる けす  
感知・通報・消火

・AMATO ROTEC

アマトロテック株式会社

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

札幌支店 〒060 札幌市中央区南一条西5-1-1 TEL.(011)231-1111

最近の通知・通達より

## 悪質な消火器点検業者に注意を！

最近、悪質な消火器点検業者が、「クーリング・オフ」\*の適用されない事業所・会社を狙って高額な点検料を請求する等のトラブルが多く発生している。

そこで自治省消防庁では、平成9年12月1日付、消防予第186号「消火器の不適切な点検等に係る情報の提供について」を発令し、この様な被害にあわない様、手口と事例を紹介し、注意を喚起している。

以下にその内容を示す。

### 「消火器の不適切な点検等に係る情報の提供について」

各都道府県消防主管部長宛・消防予第186号平成9年12月1日消防庁予防課長

消防用設備等の適正な維持管理等については、消防法令による定期点検、定期報告の制度に加え、消防用設備等点検済表示制度を通じ、点検実施者の責任の明確化、その資質の向上、防火対象物の関係者等による点検の確実な履行の促進を図っているところである。

最近、防火対象物に設置されている消火器について、別紙のような手口の点検を行う業者により、不適切な点検の実施、消火器の未設置状態、不当に高い点検手数料の請求などのトラブルが発生している事例が散見される。これらの行為により、消防用設備等に係る維持管理、ひいては消防用設備等に係る点検制度自体の信頼性の低下を招くおそれがあると考えられる。

については、防火対象物の関係者等に対し、別紙に掲げる情報を提供するなど、その周知方について格段の配慮をされるとともに、貴管下市町村に対しても、よろしくその周知を図られたい。おって、財団法人日本消防設備安全センターからも、消防設備保守協会等に対して情報提供が別途行われる予定である。

### 別紙 消火器の不適切な点検等を行う業者の手口について

#### 1. 狙われる防火対象物

消火器を相当数設置している防火対象物を狙う。

特に

- ① 支店、出張所等出先が多い事業所
- ② スーパー・百貨店等店舗数の多い事業所

- ③ 私立の学校、幼稚園その他の施設など、施設管理の間隙を狙われることが多い。

#### 2. 出入りの点検業者を装う

「〇〇日、消火器の点検に伺います。」

「消火器の点検にきました。」

「いま、〇〇店にいますが、〇時頃、そちらの点検に行きます。」などと、出入りの点検業者を巧妙に装い、関係者を信頼させる。

#### 3. 集める・調べる

- ① 点検の承諾を得ると施設内の消火器を素早く集める。
- ② どこかの業者がいつ点検しているかを把握して、点検の理由づけをして契約書を作成する。

#### 4. 契約書に署名を求める

- ① 窓口で「消防用設備点検等契約書」（B5判の半分ほどの大きさ）に署名又は押印を求める。この場合、出入りの点検業者と勘違いしているため、契約書の内容を確認せず署名、押印してしまう。
- ② 出入りの点検業者と関係ないことや、点検等の理由づけがいつの間にか記入され、一見、合法的な契約書になっている。

#### 5. 代金を請求する

- ① 点検用車両に消火器を積載して持ち帰り（近くにステーションを設けている。）頃合いをみて請求書を提出し支払いを求める。
  - ・ 製造年月3年以内の消火器（法令上、原則として機能点検を要しないこととされている。）を全数機能点検の代金を請求する。
  - ・ 出入りの点検業者が点検した直後であっても、全数機能点検で代金を請求する。
- ② 金額が著しく高額である（ここで初めて悪質業者の被害にあったことに気づく）。
- ③ 勘違いにより点検を依頼した旨を告げると「契約書」を示し、合法的な契約であることを主張する。

\*クーリング・オフ

訪問販売などで、契約後一定期間内ならば、その契約を解除できる。だが、事業所や会社には、この制度は適用されない。

## 6. 脅迫する

- ① 支払いしないのであれば、裁判にする。
  - ② 会社の営業ができないようにしてやる。
  - ③ 家族に災難がかかるかも知れない。
- などと、脅迫的な言動で支払いを要求する。(多くの、被害者は、ここで泣き寝入りして、会社または、押印した個人が支払いするケースが多い。)

## 7. 消火器の返還を拒否する

(著しく高額であるため) 代金を支払わない場合、

- ① 「支払いするまで消火器を保管する」と言って消火器を持ってこない。
  - ② 「消火器の保管料を請求する」と言う。
  - ③ 支払いを拒否したところ、消火器が返還されない。
- などと、持ち去った消火器の返還を拒否する。

## 8. 不誠実な点検を行う

- ① 薬剤の詰替えをしないで、詰替えをしたように見せかけて「詰替料」を請求する。
- ② 詰替えをした場合であっても、「古い薬剤」の詰替えであった。
- ③ 消火器のキャップ・ボンベ等の締めつけ不良等があり、危険性が増大する。
- ④ 点検、詰替中において、施設内の消火器未設置の状態が発生する。
- ⑤ 点検後、消火器の適正配置をせず、特定の箇所にまとめて設置する(元のところへ配置しない)。

## 参考資料

## 「不適切な点検」に係る相談事例

## ◇事例1 (相談者: 運送会社課長)

- ・ 作業着を着た3人が会社窓口に見え、「消火器の点検にきました」と言うので、いつも出入りしてい

る点検業者と思い、点検をお願いした。契約書のサインも、内容をよく見ず行った。

部下の社員から、いつもの点検業者と違うのではないかと言われ、驚いて中止を求めたが、もう点検しているからと、点検料金を請求された。

請求金額 消火器30本 機能点検 315,000円

- ① いつも出入りしている点検業者と思って間違ってお願ひしたこと、3月前に点検して点検済でありその旨が表示されていること、全数機能点検の必要がないこと等から支払い義務のないことを説明したが、点検業者は契約書にサインしていること等から契約は有効であることを主張し、紛争した。
- ② 脅迫的な言動もあり、会社の信用を考え、課長が2ヶ月後に支払うと約束した。

## ◇事例2 (相談者: 私立高等学校 教頭)

- ・ 休日、学校に電話があり、当直事務所員が受けたところ「いまから消火器の点検に行きます」と言うので、いつもの点検業者だと思い承諾した。数分後に3人が事務所窓口に来たので事務職員がサインした。

2時間後に集金に来るというので内容を確認めたところ、高額であることに驚き、警察や弁護士にも相談した。騙されたのだから支払い義務はないとの見解だったが、点検業者から、裁判所に訴えろとか、その他脅迫的な言動もあり、あとあと面倒と思い支払うこととした。

請求金額 消火器 65本 詰替 1,477,000円

## ◇事例3 (相談者: 専門学校 事務長)

- ・ 「消火器の点検に来ました」と突然に訪問を受けた。事務長が点検をお願いしたのだろうと思って、職員が契約書にサインした。

点検後、請求書の内容を見て驚いた。翌日集金に

H&W  
HATSUTA  
株式会社 初田製作所  
A 東京都 千代田区 錦町 1-1-1 TEL. 03(32)56-1791  
東京都 千代田区 錦町 1-1-1 TEL. 03(32)56-1841

原点はロスフリーベンションです。

ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

頑固な夢がある。  
そこにこそある。

来るというので、いろいろ交渉したが、怖いので支払いした。

請求金額 消火器薬剤詰替 7本  
新品消火器 5本 合計 255,000円

◇事例4 (相談者：薬品会社係長)

・ 「消火器の点検に来ました」と言って窓口の女性事務員に契約書にサインを求め、消火器32本を集めて持ち帰った。数時間後、消火器を持参、薬剤詰替代金の支払いを求められたが、不当に高額であったため社内で責任問題となり紛糾した。

会社の信用問題もあるので、不当な請求を承知の上で支払いした。

請求金額 消火器詰替 32本 516,000円

◇事例5 (相談者：電力関係課長補佐)

・ 会社支店から離れた場所にある倉庫において、「消火器の点検に来た」ということで消火器を集めて持ち帰った。その際、契約書にサインを求められたが、

預書と思いサインした。数時間後、不当に高額な代金の支払いを求められ、この時点で初めて騙されたことに気づき、支店の課長補佐に連絡した。出入りの点検業者と誤認して承諾したものであるため、警察、弁護士と相談のうえ、「支払いしない」と当該点検者に伝えた。

請求金額 消火器詰替 9本 223,000円

(注) 消火器は、当該点検業者が持ち去ったままになっている。

(事例発生から3ヶ月後現在)

◇事例6 (相談者：スーパー店長)

・ 「〇日に消火器の点検に来る」と電話があった。不審な点もあるので出入りの点検業者に確かめたところ、違う点検業者であることがわかった。悪質点検業者が来る予定日の前に消火器の全数点検を行い、待ち構えていたが、遂に現われなかった。



ご相談窓口

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| ◇ 大阪市消防局予防課       | 06-532-8062 |
| ◇ 大阪市内各消防署予防係     |             |
| ◇ 大阪府警察本部悪質商法110番 | 06-941-4592 |
| ◇ 大阪府中小企業指導センター   | 06-262-3264 |
| ◇ 大阪府下各消防本部予防課    |             |

## 危険物施設の事故例

### ■ トラックで運搬中の危険物が反応し炎上

愛知県下において、運搬中のコーティング剤と硬化剤が反応し、トラックの荷台の燃え上がる事故が発生した。

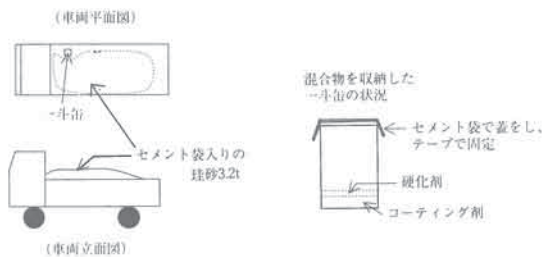
#### 事故の概要

屋外タンク貯蔵所の底板コーティング作業に使用した珪砂 (約3.2t)、コーティング剤 (スチレンモノマーとグラスファイバーの混合物; 第4類第2石油類約2ℓ) 及びコーティング剤の硬化剤 (第5類、有機過酸化化合物200g) を産業廃棄物として処分するためトラックの荷台に積載した。作業員は、積載したコーティング剤を硬化して廃棄しやすくするために、油槽以外の路上においてコーティング剤が収納されていた一斗缶に硬化剤200gを注入し、漏洩防止のためセメント袋で蓋をしテープで固定した。

10分程走行した後、食事をとるため駐車していたところ一斗缶に被せてあったセメント袋が燃えだした。

#### 事故の原因等

コーティング剤に含有されたスチレンモノマーと硬化剤が混合され荷台の上で揺動されているうちに化学反応が進行して反応熱が一斗缶内に蓄積され、被せてあったセメン



事故発生時の危険物積載状況

ト袋に着火したもの。両剤を混合する場合、十分に攪拌を行わないと局部的に重合反応が進行し、当該部分に重合熱が過剰に蓄積されることがあり、また、硬化剤が規定量以上に注入された場合にも熱が過剰に発生することが知られている。

#### 問題点及び今後の対策

作業員は、コーティング作業実施時にはコーティング剤100に対し硬化剤1の割合で両剤を混合して十分攪拌し、換気も十分に行わなければならないことを知っていたが、今回は量が少量で油槽所の外であるから大丈夫であろうと

思いこみ、約10対1の割合で混合した。

このように作業員は危険性を知ってはいるものの少量であることや工場外の場所であることなどから安易な作業を行ったものであり、日頃の作業員教育の徹底要領について再考する必要がある。

(財)全国危険物安全協会 提供)

### ■ 解体工事現場で重油430ℓ流出

東京都内の公衆浴場の解体工事現場において、屋内タンクからボイラーへの配管接続部を破損させ、重油約430ℓを流出、その一部が公共下水道へ流入する事故が発生した。

#### 事故の概要

A区の公衆浴場の解体工事現場で、解体作業中に少量危険物貯蔵取扱所の屋内タンクからボイラーに燃料を供給している配管の接続部 (フレキシブル配管) を破損させ、重油約430ℓが流出し、その一部が排水管を通じ公共下水道に流入した。

なお、事故発現場近隣に居住する女性が、油の臭気により気持ちが悪くなり、救急隊が出場し病院搬送されたが、有機溶剤中毒 (軽傷) と診断された。

#### 事故の原因等

解体業者の作業員が、ボイラー室の解体作業中にパワーショベルにより2基あるボイラーのうち1基を持ち上げた際、当該ボイラーに重油を供給している燃料配管のうち、フレキシブル配管の接続部を破損させたこと。また、タンク元バルブが閉止されていなかったことにより、当該破損部分から重油が流出したものである。

#### 問題点

- ① 解体工事に際し発注者は、請負業者に対して少量危険物貯蔵取扱所の撤去に伴う残油の抜き取り及び廃止届の指示をしていなかった。
- ② 解体作業前に、解体建物の全容を把握し安全対策を立てていなかった。

#### 今後の対応

- ① 解体建物の所有者等は、解体工事に伴って少量危険物施設を廃止することとなる場合は、消防機関に事前に廃止届けを提出するとともに、安全対策について再度確認するなどして、安全管理の徹底を図る。
- ② 少量危険物施設の解体に当たっては、解体工事前に危険物を抜き取るなど具体的に指示し、施設の解体、撤去に伴う事故防止に努める。

(財)全国危険物安全協会 提供)

我が社の保安対策

# “環境ISO14001と連動した安全経営活動”

〈門真市〉

松下電器産業(株)  
AVC社記録メディア事業部

## 1. はじめに

松下電器のAVC社記録メディア(株)は、記録メディア製品(オーディオ・ビデオ・放送用磁気テープ・フロッピーディスク・コンピューター用記録媒体等)の専門メーカーとして開発・生産・販売の事業活動を行っています。記録メディア媒体の生産には、多くの有機溶剤が必要であり、第4類第一石油類、アルコール類、第三石油類、第四石油類を取り扱い、一般取扱所と屋内貯蔵所を有します。近隣の状況は住宅、公共施設が多く、安全管理の重要性を求められる、位置に有ります。(門真市・津山市、従業員620人)

## 2. 我が社の安全管理ポイント

安全管理モットー「教育活動を基本にやるべきことの徹底実践」

安全な職場づくりは、従業員一人ひとりの意識と基本的な行動の継続から創り出されるものです。5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の推進を基本として、専門的な知識と正しいルールを確立し毎日の活動に結びつけていくことを着実に推進しています。

- ① ISO14001による環境マネジメントシステムの充実強化
- ② 内部監査員・危険物関連の資格取得者の拡充
- ③ 全員教育の定期的実践

- ④ 安全活動を個人の仕事に落とし込む

## 3. 安全管理活動

### 3-1 安全管理はまず組織

記録メディア製品の生産機器は、大型で自動化されており設備・機械が品質・安全を左右します。安全対策を行うにも必ず設備投資が必要で費用がかかります。そこで環境管理活動(ISO14001)と連動し安全活動を推進することによって、安全の組織が構築し経営活動に反映することが出来ました。その効果として、

- ① 年間を通して安全活動の計画推進
- ② 活動費用の捻出
- ③ 教育活動の重要性と個人の取り組み内容の明確化

でした。安全活動の推進には、事業部長、工場長が先頭に立って進めています。組織には事務局中心に製品アセスメント部会・設備アセスメント部会・資材部会等の部会を設置し、専門職者を配置しました。

### 3-2 組織が出来れば、管理サイクルの構築

安全対策は、永続的な改善活動が必要であります。図1に示すような、環境マネージメントシステムのサイクルを展開する事によって、継続的な改善活動が運用出来るようになりました。

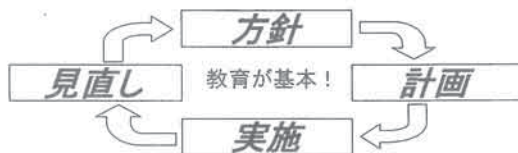


図1 環境マネージメントシステムのサイクル

### 3-3 各部会毎の改善方針・目的・目標を制定

危険物の安全管理、危険物使用量、保管量の削減計画を中期的活動を目的とし、今年度の活動を目標として計画書を立案設定します。事務局は、全社の取り組みとの照合と目標値の定量化を行い、各部会に指示・見直しを図ります。

## 空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計  
遠隔式警報ユニット液面計  
各種液体タンク用液面計  
フロートスイッチ・微圧スイッチ  
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全  
ローコストを追求する

# GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

## 株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

### 3-4 改善実施の活動経過報告・是正処置

毎月の活動経過報告を、各部会連絡会で報告し、活動の遅れが生じた場合には、事務局が部会に是正処置を指示します。

### 3-5 専門監査員の育成と経営者による見直し

社内にて環境内部監査員の資格制度を設け、内部監査員を各職場に配置しました。年間活動の内容を、事業部長や内部監査員が監査し指摘します。また他の事業場の監査員が監査し、結果を本社から事業部長経由で通達指摘することとして、あたりまえとされていた部分にもメスが入り、改善する事が出来ました。



監査メンバーによるグループ環境監査

#### 監査メンバー

- 監査委員 [10名(全社より)]
- 専門監査委員 [41名(全社より)]
- 支援  
松下テクノロジー  
松下産業衛生化学センター  
  
松下電器グループ11社一  
体で実施

#### 監査ツール

- 監査チェックシート
- 環境管理シート等  
(内部監査結果を含む)

#### 監査内容

- 環境マネジメントシステム  
(活動実績・製品アセスメント)
- 環境保全実態

#### 監査の流れ

監査の実施

環境監査報告書作成

本社・事業場長へ提出

事業場が指摘事項の  
改善計画を作成

確認

松下電器グループ環境監査

### 3-6 ISOサーベイランスで公式認証機関による安全指摘と是正

年1回のISOサーベイランスにて、公式認証機関の監査を受け指摘や情報提供を得ることなど、国際的な活動を学び、定期的に、我が社の取り組み方針に反映しています。

## 4. 各部会の活動事例

### 〈製品アセスメント部会〉

危険物の安全活動の原点は、危険物の削減が必要であります。記録メディアの製品設計で、危険物使用の少ない製品設計・工法開発を実施し、小型デジタルビデオテープ(DVC)が生まれました。

### 〈設備アセスメント部会〉

安全性の高い省エネルギー化を基準とした設備設計・レイアウト設計の取組みを推進し、危険物監視機材の設置、事故、緊急時を考慮した制御の導入を図っています。

### 〈資材部会〉

危険物の仕入先業者・運送業者に我が社の取り組み内容の公表と、安全管理の承諾書を作成し、運送業者には事故・緊急時を想定した対応手順書の交付・教育・訓練を実施しました。

### 〈省エネルギー部会〉

生産工程の生産向上で、原動設備に使用される危険物取扱量の削減と、環境破壊につながる排出ガスを、自主運用基準にて管理・削減に取り組んでいます。

### 〈省資源・リサイクル部会〉

生産工程の歩留まり向上にて、危険物の使用量(保管量)の削減を図っています。

### 〈保全部会〉

廃棄物から発生する危険物(特別産業廃棄物(燃えやすい廃油))を管理する上で、廃棄ルートの現場確認・マニユフェスト管理を行っています。また危険物の取り扱いから発生する、人的影響物質や騒音・悪臭等の環境測定を行い、自主運用基準にて管理・改善活動も行っています。

### 〈事務局〉

危険物の特性・危険性等を、MSDSにて全従業員への教育と、危険物貯蔵所で、事故を想定した模擬訓練を年2回実施しています。(MSDS;安全を管理する上でのデータシート)

## 5. おわりに

安全管理は、全従業員一人ひとりが継続的に取り組むことが必要です。そして、安全管理・推進組織としてマネジメントに反映される仕組みづくりが重要です。私たちは今後もISO14001の環境マネジメントシステムをさらに充実させ、安全で地球にやさしい事業活動を展開してまいりたいと考えております。

第18回 大阪府下論文募集 (締切 平成10年4月7日)

# 安全管理・事故対策・体験等について

危険物の保安に対する意識の高揚、啓発をするため、大阪府では毎年6月を危険物安全月間としています。この危険物安全運動推進の一環として、危険物安全管理、防災技術、事故対策並びに体験等について論文を募集いたしますので奮ってご応募下さい。

**応募資格** 大阪府下の危険物関係事業所に勤務する者

- 募集部門と内容**
- 第1部 (製造、取扱い部門) 化学工場等の危険物製造、取扱い部門における防災管理、企業内協同研究、事故体験記録等について
  - 第2部 (貯蔵、流通、販売部門) 油槽所、営業危険物倉庫の大量貯蔵部門、タンクローリー等輸送部門、又はガソリンスタンド等の販売部門における安全管理、事故防止対策、事故体験記録等について
  - 第3部 (その他) 一般事業所等における危険物の安全管理、事故体験記録等について
- ※各部とも400字詰原稿用紙 (横書き) 10~15枚程度

**送り先** 〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F  
 (財)大阪府危険物安全協会 論文係宛 電話06(531)9717

**切** 平成10年4月7日 (当協会必着)

**発表** 平成10年5月中旬

- 表彰**
- ☆優秀賞 1編 (賞状と副賞10万円)  
 各部門の優良作品の中より選出し、6月に行なわれる大阪府危険物安全大会で表彰します。なお、該当者は部門優良賞の副賞と重複はしません。
  - ☆優良賞 各部門ごと1編 (賞状と副賞3万円)
  - ☆佳作 各部門ごと若干 (賞状と副賞2万円)

なお、優秀賞、優良賞に該当作品がない場合は、各部門の優良賞、佳作入選を増やすことがあります。(その他応募者には記念品を贈呈します。)

**その他** 入賞作品の著作権は本会に帰属し、作品は返却しません。

普通消防ポンプ車

# MX-1

消防そして救助。  
災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウインド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



株式会社モリタ

本社/〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL (06)756-0110 FAX (06)754-3461